

めでたく満100歳 高橋ミヨさん(亀谷)

この世に生を受けて一世紀。3月4日に高橋ミヨさん(亀谷)がめでたく満100歳を迎えられ、二本松市から賀寿、同じく福島県から賀寿と木杯が贈られました。

高橋さんの長寿の秘訣は、「手先をつかう折り紙を趣味として、たくさんの人と楽しく交流してきたこと」だそうです。高橋さんのますますのご長寿をお祈りいたします。



安達タグラグビー全国大会出場 全国優勝を目指し誓い新たに

第14回全国小学生タグラグビー選手権大会に出場する安達タグラグビーへの激励金交付式が、2月14日、市役所で行われました。昨年に引き続き全国大会出場を決めた安達タグラグビー。主将の福田正武さん(二本松北小)が「昨年は3位だったので、今年こそは全国優勝したい」と決意の言葉を述べました。

2月17日と18日に東京都で行われた全国大会では、予選を勝ち抜き5位という成績でしたが、来年こそは全国制覇を目指して頑張してほしいと思います。



▲優勝を目指し決意を新たに全国大会に臨んだ選手ら

市内の四蔵元の日本酒を一度に堪能 賑やかに二本松酒まつり

二本松市が誇る「大七酒造」、「奥の松酒造」、「^{ひものや}檜物屋酒造店」、「人気酒造」の四つの蔵元の日本酒を一度に堪能できる二本松酒まつり2018が、2月17日、二本松御苑で開催され、市内外から300人の日本酒好きが参加しました。昨年に引き続き行われた酒まつりですが、今年初めて「日本酒王子コンテスト」が開催されました。初代王子に選ばれたのは、^{ひらちほだか}平地武尊(亀谷)さん。オリジナル衣装を身にまとい、会場を盛り上げました。



▲お猪口を手に各蔵元自慢の日本酒を味わう参加者ら

更なる消防力の向上を目指して 北消防署岩代出張所竣工式

安達広域行政組合北消防署岩代出張所が完成し、2月22日に竣工式が行われました。新しくなった出張所は、これまでの約1.5倍の広さとなります。また東日本大震災の教訓を生かした耐震機能を有し、庁舎内部は災害出動を最優先とした配置になっています。地域住民の生命・財産を守る消防力の向上が期待されます。



二本松ミニバスケットボールクラブ全国大会出場 練習の成果を発揮して全力で戦う

第49回全国ミニバスケットボール大会に出場を決めた二本松ミニバスケットボールクラブスポーツ少年団への激励金交付式が、2月27日、市役所で行われました。平成25年度に続く4年ぶり2回目の全国大会出場となり、主将の郡司堅さん(二本松北小)が「福島県の代表として、今までの練習の成果を存分に発揮し戦ってきます」と元気に決意を述べました。



▲全国大会への切符を手にし全力で戦うことを誓った選手ら

市民の暮らしを支える消防団 消防団ポンプ車等引き渡し式

市の消防団への消防ポンプ自動車等の引き渡し式は、3月3日、市役所正面玄関前で行われ、団員、幹部団員ら約100人が参加しました。今回更新されたのは、ポンプ自動車2台、小型動力ポンプ普通積載車3台、小型動力ポンプ4台の合わせて9台で、三保市長から佐藤良団長へ引き渡された後、各分団長へそれぞれ引き渡されました。引き渡し後、団長と副団長によるお清め式も行われ、新しい機器での安全と無事故を祈願しました。



▲佐藤団長らによる、清酒と塩によるお清めの様子

第53回肉用牛枝肉共励会 最優秀賞「農林水産大臣賞」受賞報告

東京都中央卸売市場食肉市場で開かれた、第53回肉用牛枝肉共励会で、最優秀賞である農林水産大臣賞を受賞した上野広行さん(岳東町)が3月12日、喜びの報告に市役所を訪れました。上野さんは、今回初めての出品で最優秀賞を受賞され、また二本松市では初の受賞となり、二重の喜びとなりました。「毎日、愛情を込めて牛に接している。今回の受賞で、少しでも福島県産牛の風評払拭につながれば」と話していました。



▲農林水産大臣賞を受賞し喜びの報告をした上野さん(写真左)

市内中学校で卒業式 思い出の詰まった学びやを後に

3月13日、市内7つの中学校で卒業式が行われ、520人の中学3年生が学びやを後にしました。

二本松第一中学校では146人の生徒が卒業式を迎え、卒業生を代表して小谷津創さんが「20～30年後の未来を支えるのは間違いなく私たちです。後悔の無い人生を送れるよう、私たちはそれぞれの道を歩んでいきます。」と力強く答辞を述べました。



▲在校生らが見守る中、式会場を後にする一中の卒業生たち